



小平市立小平第三中学校

小平三中だより

令和4年度 第6号

発行日 令和4年9月1日

人として大切なことを追い求め、実り多い2学期に！！

校長 田村 孝夫

長い夏休みが終わり、久しぶりに子どもたちの元気な声が校舎内に戻ってきました。夏休み中の様々な思い出を胸一杯に詰め込んで登校してきた子どもたちは、一回りも二回りも大きくなり、たくましくなったように感じます。また、元気な子どもたちに会えたことが何よりも嬉しいです。

2学期は、生徒会役員選挙、生徒総会（9月）や三中2大行事の1つの音楽祭（11月）など、大きな学校行事が行われます。こうした学校行事とともに、日々の教育活動においても、人として大切なことを子どもたちと教職員が一緒に追い求めながら、実り多い学期にしていきたいと思います。

今学期も、小平第三中学校の教育活動に、どうぞご理解とご協力の程、よろしくお願いします。

自助・共助の役割について考える機会に

大正12（1923）年9月1日、関東大震災があり大きな被害が出ました。火災は、三日間燃え続けて約10万人の死者と4万人以上の行方不明者が出ました。この教訓を生かすため9月1日を防災の日として避難訓練（引き渡し訓練）を行っています。災害が発生すると家や塀が崩れて火災が発生します。不安になった人々は判断力を失って、噂や間違った情報で行動したり我先に逃げたりしてパニック状態になります。そうすると、さらなる二次被害が発生します。このような状態にならないためには、正しい情報に基づき冷静に行動する事が大切です。自分勝手な判断や噂で行動しない事です。先生や地域の大人の指示で行動する事です。集団行動する上でリーダーの指示がしっかりと守れないと次の災害が発生します。助け合って行動する事です。一人一人がそれぞれの役割を正確にやり遂げる事です。中学生は、人生の中で一番体力のある年代です。小さな子をおんぶして避難することもできるし、お年寄りや障がいのある人の手助けもできます。周囲のみんなのことを考えて行動することが大切です。このような行動は、一度や二度の訓練で身に付くものではありません。登下校は、道順を考えなくても学校に着きます。身体が覚えているのです。しかし、非常時には考えている余裕はありません。無意識で安全な行動がとれるように訓練には真剣に取り組んで「助けられる人から助ける人への成長」を期待しています。

朝日中高生新聞の寄贈について

株式会社 F-STYLE 代表取締役の藤田 靖 様より朝日中高生新聞の寄贈がありました。

新聞は日常的に活字やニュースにふれるために大切なものです。また、朝日中高生新聞では、検定対策、学習問題のページや作文・小論文の実力アップに繋がるコーナーもあります。図書室前にありますのでぜひ皆さん活用してください。



生徒の活躍

- ソフトテニス部：小金井市民大会 個人戦 第3位
小平市民大会 団体戦1年生の部 優勝
団体戦1年生の部 第3位（小平三中・四中・五中合同）
団体戦2年生の部 第3位
個人戦1年生の部 優勝
個人戦1年生の部 第3位
- 陸上競技部：第49回 全日本中学校陸上競技選手権大会
3000m 決勝進出
- バドミントン部：令和4年度Eブロック夏季1・2年生大会
男子シングルス 第8位
- 卓球部：第75回 東京都中学校卓球選手権大会出場
- 野球部：小平市内大会 第3位
優秀選手賞
- 吹奏楽部：東京都中学校吹奏楽コンクール 金賞

PTA 本部からのお知らせ

日頃より三中 PTA 活動へご理解、ご支援ありがとうございます。

PTA からの配布文書に関しまして、今後は書面配布ではなく、PDF などのデータを添付したスクールメール送信に変更する予定です。

つきましては、まだスクールメールに登録されていないご家庭は、必ずご登録くださいますようお願い申し上げます。

PTA 会長